

提出日平成 17 年 5 月 25 日

調査航海概要報告書

1. 航海番号 / レグ名 / 使用船舶 : NT04-11 / Leg2 / なつしま
2. 研究課題名 : 深海無脊椎動物の実験動物化の試み
提案者 / 所属機関 / 課題受付番号 : 三宅裕志 / 新江の島水族館 / No.S04-68
3. 首席研究者 / 所属機関 : 松山和世 / JAMSTEC
4. 乗船研究者
松山和世, 三宅裕志, 北田貢, 足立文, 三輪哲也, 小西聡史, 土橋誠, 荒川康, 山中寿朗,
小田信介, 山口篤, 加藤健, 中山典子, 長沼毅, 河野めぐみ
5. 調査海域 : 北海道道東沖
6. 実施期間 : 平成 16 年 10 月 3 日 ~ 10 月 12 日

調査航海概要

本調査は、深海生物の実験動物化のための生物採集と生息環境の把握を目的とし、以下の調査内容で 2 潜航を行った。

#351 中層・海底観察, ニスキン採水, MBARI コア・柱状コア採泥, 生物採集

#352 ディープアクアリウムへの生物採取, MBARI コア採泥, 生物採集

調査海域は過去にシロウリガイを始めとする多くの深海生物が観察された海域であったが、中層および海底の生物相が大きく変化し、これまで観察されていた生物が今回の調査ではほとんど観察することができず、達成できなかった課題が多く残った。この生物相の変化は前回の調査から本調査の間に何らかの理由でコールドシープがなくなったことによるものと考えられる。現在、本調査で採取した試料から化学的、微生物学的解析を進めており、今後、本調査海域の環境に関するデータが得られる予定である。それらをもとに、これまでに得られている過去の調査で得られたデータとの比較を行っていきたい。